

令和3年度 一般社団法人青森県薬剤師会 定時総会開催

令和3年6月19日（土）青森県薬剤師会館3階研修室に於いて、令和3年度一般社団法人青森県薬剤師会定時総会が出席者19名（書面表決者939名）にて開催された。

木村隆次会長の挨拶では、新型コロナウイルス感染拡大に十分配慮した形での開催となり、永年会員表彰、日本薬剤師会有功賞の会員表彰を省略する形での開催となったが、会員表彰の先生方への感謝と敬意を表する旨が伝えられ、今年度は、青森県薬剤師会が95周年を迎えるが、これから100年に向かって一緒に頑張っていきたいとの意向が伝えられた。

また、一昨年成立し去年から施行されている医薬品医療機器等法（薬機法）については、元々の薬局の機能が見直しされたことでもあり、しっかりと法を遵守しつつ、今年8月から施行される認定薬局（地域連携薬局・専門医療機関連携薬局）制度や、これまでの健康サポート薬局についても、全ての薬局に対して青森県薬剤師会としてフォローしていく意向が伝えられ、健康サポートの部分でもさらに機能アップをしていく必要があると述べられた。

全ての事業は青森県民の平均寿命、健康寿命アップのためであり、青森県薬剤師会としてしっかりと前に進めていきたいとの意向が述べられた。

つづいて青木一朗議長により議事進行され、令和2年度会務に関する事項、日本薬剤師会総会に関する事項、令和3年度事業計画に関する事項、令和3年度収支予算に関する事項が報告され、異議無く承認された。つづいて議案第1号の令和2年度歳入歳出決算に関する件も、議案審議ののちにすべて承認された。